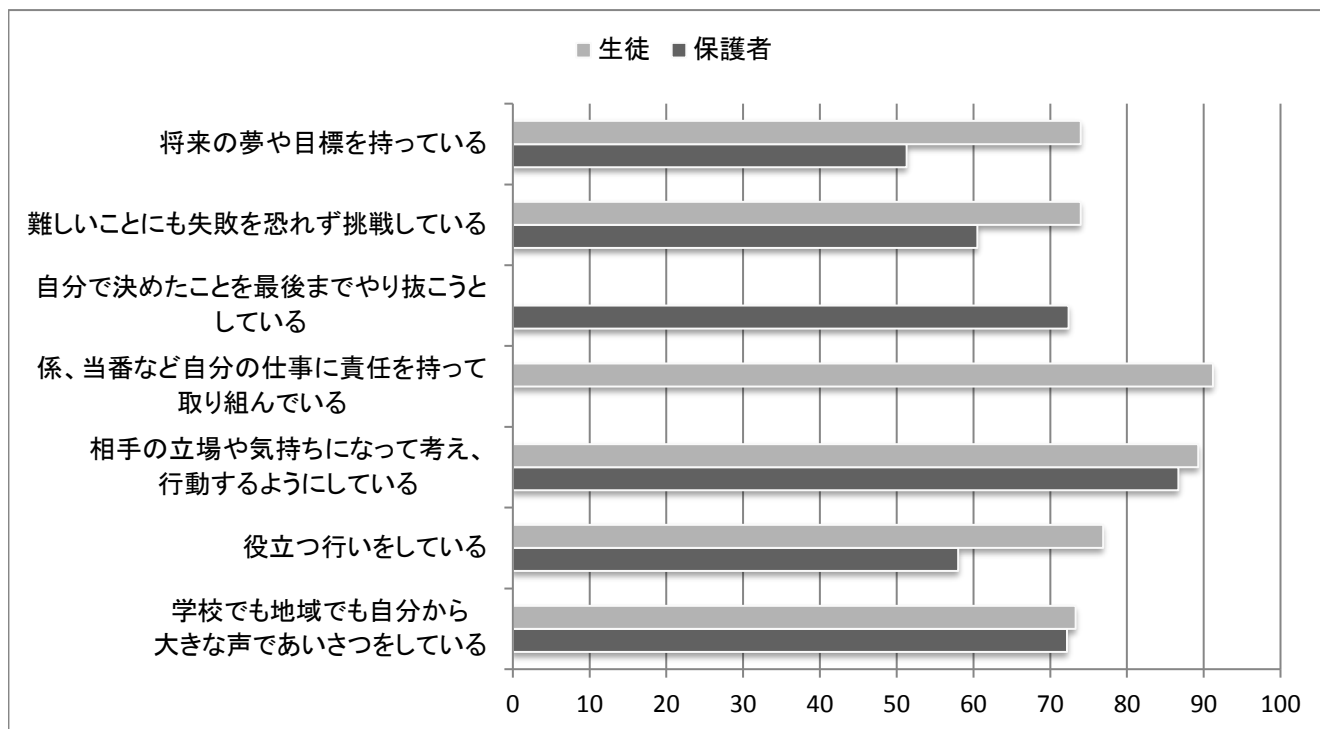
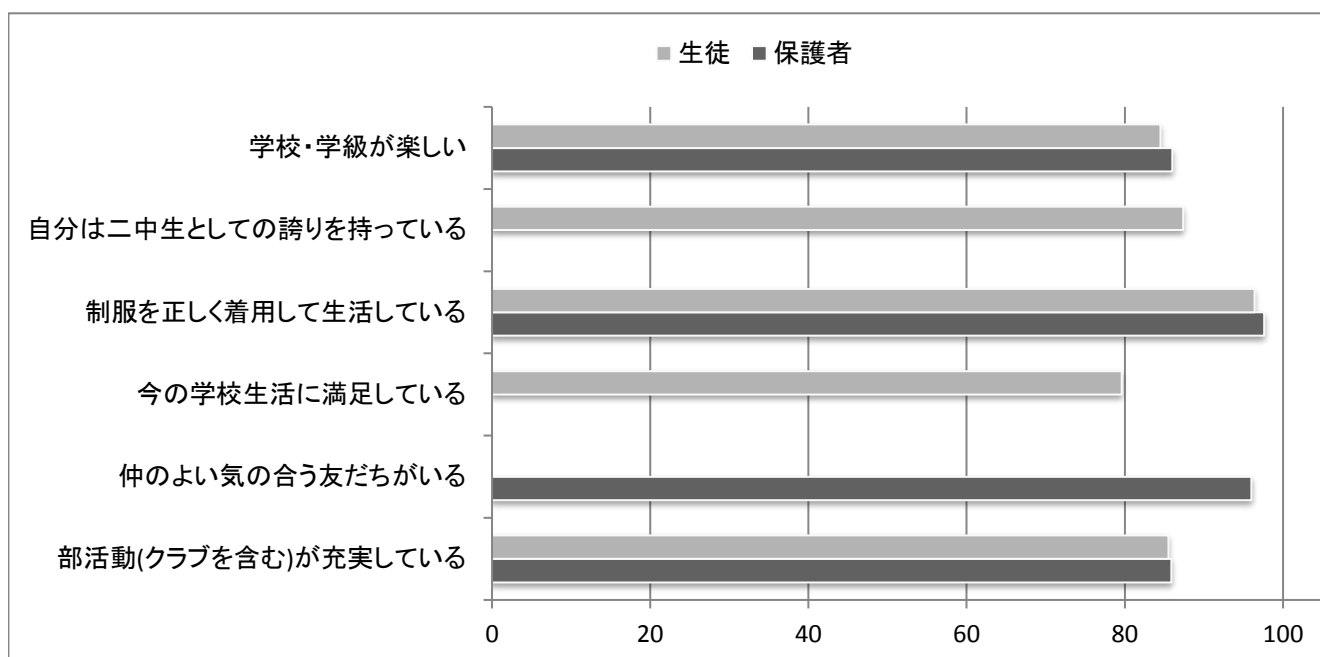


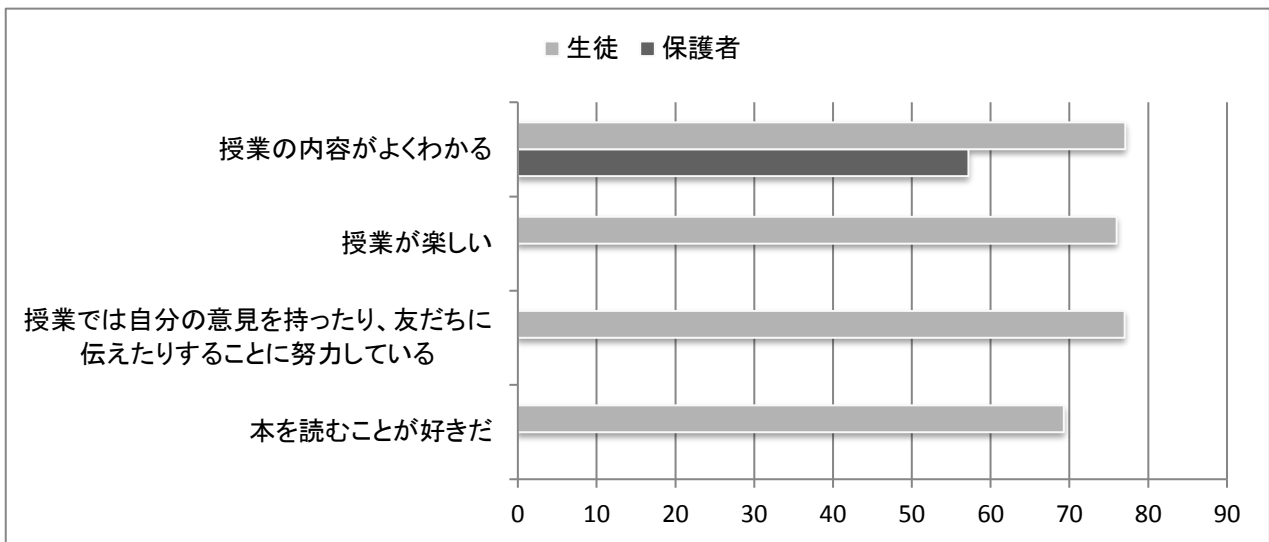
2学期末に生徒と保護者を対象に実施した『学校教育アンケート』の結果をまとめました。ご協力ありがとうございました。



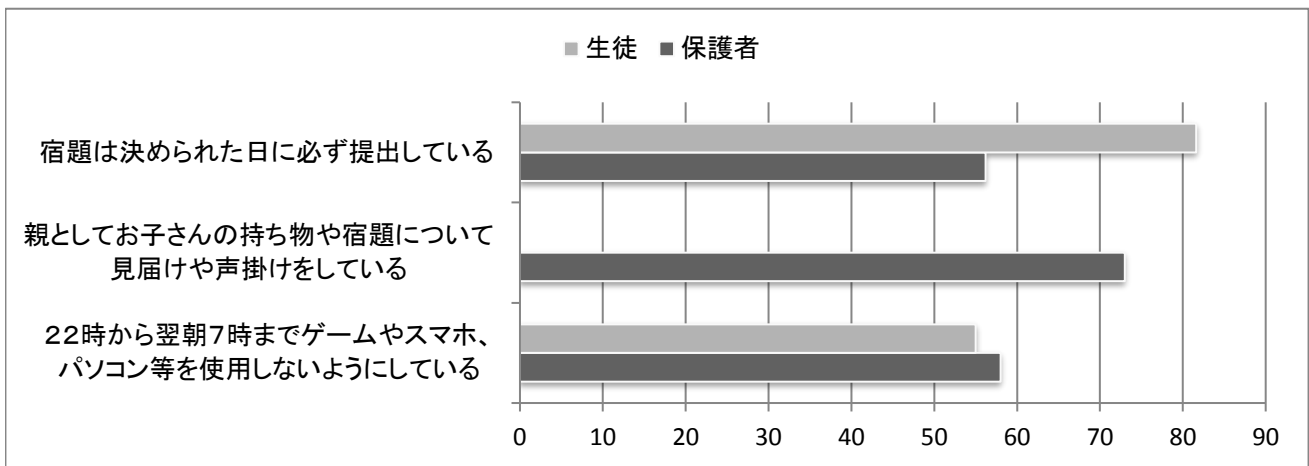
「自分の仕事に責任を持って取り組んでいる」、「相手の立場になって考え、行動するようにしている」の項目で90%の生徒ができていますと答えています。これは、生徒が合い言葉「愛と自治」を意識できているととらえられます。また、重点目標「わたしの一点突破は〇〇〇〇」を受けて、生徒一人一人が自分の目標を立て、取り組みました。来年度も「将来の夢や目標」を生徒に意識させ、身近な目標を達成する過程で自分の良さや可能性に気づくことができるよう支援し、「難しいことにも失敗を恐れず挑戦」できる場面をつくっていきたいと考えています。



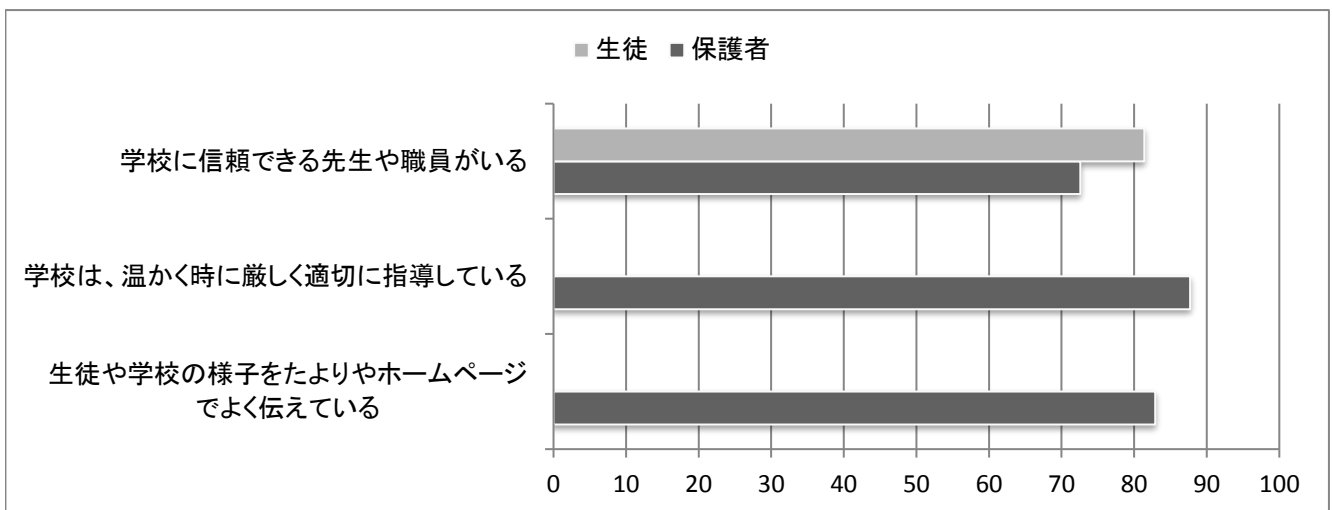
学校生活に関わる項目では、8割の生徒が「学校・学級が楽しい」「学校生活に満足している」と答えています。しかし、まだ2割近くの生徒が楽しくない、満足できていないという結果でもあると厳しくとらえ、生活アンケートや教育相談を実施する等して、生徒一人一人の居場所や活躍の場を意識的につくり、安心して学校生活を送ることができるようにしていきたいと考えています。



学習に関する項目では、「授業がよくわかる」「授業が楽しい」と答えた生徒が8割弱でした。生徒は、落ち着いて集中し、意欲的に授業に取り組んでいます。より「よくわかり、楽しい授業」にするために、さらなる授業改善に取り組んでいきたいと考えています。



この項目は、二中学区の小学校と連携して呼び掛けている「家庭学習の充実・課題提出」と「メディアコントロール」に関するものです。年々、メディアを使用しないようにしているの割合が増加しています。この取り組みは、今後も継続していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。



日頃より学校の教育活動にご理解とご協力をありがとうございます。本年度の反省や課題を全職員で共有し、今後の教育活動に生かしてまいります。

